

平成28年1月

# なばり市議会だより

No. 79

市議会の動きをコンパクトにまとめてお伝えします。今号は 6月 9月 12月 3月 の定例会をクローズアップ

編集/議会広報特別委員会 発行/名張市議会 ●三重県名張市鴻之台1・1 ☎63・7834~5 ㊚64・8870 ✉gikai@city.nabari.mie.jp



11月7日 防災センター



11月28日 つつじが丘公民館



11月29日 美旗市民センター



12月5日 くにつふるさと館

## 議会報告会を実施

参加者の皆さまから、貴重なご意見をいただきました。

11月3日から12月13日の間、市内の15地域において議会報告会を開催し、計260人の皆さまにご参加をいただきました。各地域の皆さまには開催にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございました。議会報告会では9月定例会の審議内容の報告と懇談を行い、各地域の皆さまからは、市議会や市政、各地域での課題などについて、幅広いご意見とご質問をいただきました。市議会へは「もっと市民の声を

聞いてほしい」「議会のチェック機能を果たしてほしい」「都市振興税導入や市の財政をどう考えるか」「地域づくり組織に対する考え方は」「議員報酬・議員定数・政務活動費についてどう考えるか」「タブレッツ導入の経緯を教えてください」などのご意見がありました。いただいたご意見は今後の議会活動や市政への提言などに生かします。今後も議会報告会を継続してまいりますので、引き続き皆さまのご協力をよろしく願っています。

### 市政に対してのご意見

都市振興税、財政状況や予算編成、空き家・空き地対策、公共下水道受益者負担金、市立病院の経営状況、市長や副市長等の給与、ゆめづくり交付金減額、観光客誘致や観光資源活用、通学路の安全確保、少子高齢化・人口増加対策、畜場建設に係る和解に至る経過、認知症対策、高校跡地利用、防災対策、コミュニティバス、マイナンバー制度、待機児童対策や子育て支援、企業誘致や雇用促進、有害鳥獣対策、小学校統廃合、ふるさと納税、耕作放棄地対策 など

◎議会報告会の報告書は名張市議会HPに掲載しています。



名張市議会議長 森脇 和徳

## 新年のごあいさつ

市民の皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃から名張市議会に対し格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は固定資産税の独自課税（都市振興税）導入元年となります。混乱なくスムーズに進められるよう、議会としても引き続き、その動向に注視してまいります。

現在、名張市のみならず、自治体を取り巻く環境を考えたとき、「持続可能性の追求」というキーワードにた

どり着きます。行政には、山積する諸課題の中から、的確に市民ニーズを捉え、限られた予算の中で優先順位をつけて施策を展開していくことが一層求められます。そのため、議決機関、行政監視機関として、私ども議会の果たすべき役割と責任はこれまで以上に重要になっていくところです。

名張市議会は、引き続き議会本来の役割を果たしつつ、さらなる議会改革、議員の資質向上に取り組み、身近で開かれた議会の実現に努めてまいります。

本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈りし、新年のご挨拶といたします。

# Q & A

9議員の質問と、市長などの答弁をご紹介します(一部抜粋)。  
掲載内容は議員から提出された原文を尊重して、編集しています。

## 一般質問

### ● 教育

心風会

永岡 禎 議員



**Q** 桔梗丘高校跡地利用

名張桔梗丘高校の跡地利用は、平成33年の三重国体に向けたスポーツ施設、また県の防災施設として整備を進めてはどうか。国体・防災予算を合わせて整備を進めるべきである。また給食センターの候補地としても

**A** 競技施設として検討

跡地利用は県が決めるが、市としては桔梗が丘地域の意向も尊重し、教育施設の利用と併せて、国体競技会場としても活用を検討している。今年度内に具体的な跡地活用策をまとめ、県に示す方針。市内で開催が予定されている国体競技は、軟式野球・弓道・ホッケー、綱引の四種目である。



清風クラブ

常俊 朋子 議員



**Q** 小中一貫教育の取組

小中一貫教育の問題点・課題について、南中学校区の皆さまへの周知は。

**A** 説明会を開催

夢を持ち、主体的に社会を拓いていく子どもを育成する小中一貫教育を推進していく。本年9月につつじが丘小学校と南中学校を小中一貫教育の研究推進校として指定した。PTA役員の方々に対して、つつじが丘小学校は12月5日、南中学校は12月16日に説明会を開催した。



### ● 防災・財政・建築

清風クラブ

森岡 秀之 議員



**Q** 今後の防災訓練

一昨年は、内陸部の自治体として、沿岸部の津波被害に対する応援派遣を想定し、昨年度は、避難所開設運営基本マニュアルに沿って開設運営訓練を実施。本年度は、市民が主役の総合防災訓練を実施。来年度の訓練はどのような目的で実施するのか。

**A** 感染症の訓練実施

本年度の訓練は、緊急消防援助隊の受援誘導訓練を行い、隣接の津市、伊賀市の消防本部にもご協力をいただいた。来年度以降も年一回の防災訓練は実施。地域の特性を考慮し、それぞれの地域づくり組織で訓練内容を検討し、同時に感染症の発生を想定した訓練も行う。



無会派

柏元 三 議員



**Q** 増税は丁寧な説明を

都市振興税の導入が議決された。私に聞こえてくるのは「説明が足りない」「市長がお願いに来るべきだ」との声が多い。近年、超過課税を導入した他の自治体は、どこでも2年ほどかけて丁寧に説明して導入している。市民への説明が必要と思うが、今後の予定は。

**A** 要請があれば出向く

関係団体の皆さまへの説明会や市内3会場での市民説明会を開催し、市長が出席した。11月30日には、市内外の固定資産税の納税者予定者3万5千人の皆さまに文書で通知させていただいた。今後各団体や地域から要請があれば日程調整して出向きたい。



8月に桔梗が丘で行われた説明会

清風クラブ

吉田 正己 議員



**Q** 赤目滝線の進捗状況

県道赤目滝線のバイパス整備事業の進捗状況は

**A** 早期着工を目指す

本事業は、三重県の住民参加型道づくりとして、平成11年度から協議を重ね、19年度にはルートを決定。20年度より測量設計や、用地取得に向けた境界確定の作業を進めてきた。解決しなければならぬ課題もあるが、観光シーズンにおける交通混雑の解消と生活道路の安全確保に向け、地域の強い要望を受けて事業を開始しており、協議を重ね合意形成に取り組んできた。今後も引き続き地域と行政が連携して、一日も早い着工を目指す。





福祉・子育て

日本共産党

三原 淳子 議員



Q 介護支援どう守るか

介護予防・日常生活支援総合事業において、要支援1・2の認定者はこれまで通りのサービスが受けられるのか。地域の負担が増えるとの心配の声もある。予算は上限が決められ、単価の減額が予定されているが、事業所への単価を下げると、運営が立ち行かなくなる。利用者や家族の希望をかなえ、生活機能の維持向上を図る制度を求めらる。

A 現行相当サービスで

地域での生活支援やサロン活動などを想定している。国へ総合事業の制限を撤廃するように申し入れられている。事業所への単価設定は大幅に下げることはない。本人の意向に沿うよう、ケアマネジメントを進め、制度を安心して利用できるように努める。



喜働(きびり)

足立 淑絵 議員



Q 保育利用調整基準

保育を利用する場合、保護者は必要書類を提出し、市は保育利用調整基準を元に審査・利用調整を行っているが、その調整基準が大きなではないか。

A 特別な配慮も行う

要領に基づき、保育の必要性の高い児童から定員の範囲内で順次決定している。方法としては、就労形態や就労日数、就労時間等により基準点を設け、それに加えて特別配慮が必要な事柄、例えば、ひとり親家庭で同居家族がいない場合や自営業における専従者など18項目での調整を行うなど、一定のルールの中、分かりやすい方法での決定を行っている。



無党派

浦崎 陽介 議員



Q 助産師の支援を

名張市には周産期医療センターの整備計画がない。市立病院で助産師外来やバーンセンター※なども含めた計画を策定すべきだ。助産所や産科の民間誘致をはじめ、既存産科の支援体制の整備も急務だ。助産師研修の費用助成や再チャレンジ支援など、支援体制の充実を望む。

A 助産師確保に努める

市内で出産を望む声は多く、安心して出産できる環境整備は急務だ。市立病院に産科を設置するために、産科医師確保をはじめ、分娩施設や医療機材整備、入院ベッドの確保など段階を踏んで取り組む。助産師の確保や育成についても引き続き研究していく。



公明党

吉住 美智子 議員



Q 認知症の早期発見へ

高齢による認知症及び若年性認知症が増加している。認知症になっても自分の意志が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けるためには、早期発見が重要だ。対応が遅れると症状が悪化することから、市のホームページに「認知症早期発見チェックシート」を導入し、早期発見につなげるべきだ。

A 導入は研究課題

認知症や老老介護など、認知症は大きな社会問題となっている。市では、認知症予防教室などを実施している。ご近所での支え合いと、地域での見守りも不可欠である。認知症早期発見チェックサイトの導入については、今後の研究課題とする。



Q & A

その他質問

心風会

幸松 孝太郎 議員



Q 生活保護の体制強化

現在、生活保護に携わるケースワーカーが5人いる。国の基準では、ワーカー1人当たり80世帯と指導されているが、生活支援室は専任体制ではなく、今の400世帯を超える生活保護世帯に対応しきれない。体制の見直しと増員による強化が必要だ。

A 総合支援システムを

現体制では、生活保護業務に専念できていない。次年度から県の支援で地域福祉の総合支援システムを構築し、生活保護業務の体制を整えたい。

清風クラブ

福田 博行 議員



Q 斎場整備事業の総括

斎場整備事業にかかる牛舎経営者からの損害賠償請求控訴事件について9千万円の和解金を支払い、事業に関する全ての問題を和解し解決に至った。その後の経緯を示せ。旧計画と新計画での総費用を比較し、財政面での総括が必要となるが。

A 旧計画より費用抑制

代替地の所有権移転登記の完了を確認し、11月24日に和解金を支払った。新計画の支払額に、旧計画で支払済みの金額を加えても、旧計画より2億5千万円抑えることができた。

※ パースセンター・・・病院内で助産師がゆっくり時間をかけてお産をサポートする助産システム

選挙管理委員会委員及び補充員選挙

昨年12月で任期満了となった選挙管理委員及び補充員について指名推薦による選挙を行い、次の方々が当選されました。(敬称略)

選挙管理委員

福山英敏 中辻重行 望月明子 男山佳子

選挙管理委員補充員

川尻達雄 大矢幸生 山崎恵子 小島淳子

12月定例会(第369回)は、12月3日開会、12月21日閉会の19日間の日程で行いました。提出された議案は、条例制定2件、条例改正8件、条例廃止1件、一般議案6件、平成27年度一般会計・特別会計の補正予算6件、人事案件1件、意見書提出にかかる議員提出議案3件。これらの議案は本会議・常任委員会で審議し、27議案を可決・同意、請願1件を採択しました。3日間の一般質問では、9議員が登壇し市政全般にわたる質問を行いました。

第369回12月定例会

第368回臨時会

11月2日、市長は臨時会を招集し、斎場建設予定地を巡る牛舎経営者からの損害賠償請求控訴事件に伴い市が和解金九千万円を支払い、和解することについて全員賛成にて可決しました。

第369回定例会 審議結果

全会一致 議案

- ▼市民センター条例の制定 ▼一般職の任期付職員の採用等に関する条例等の一部改正 ▼事務分掌条例の一部改正 ▼人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の一部改正 ▼議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正 ▼市税条例の一部改正 ▼医療費の助成に関する条例の一部改正 ▼消防団員等公務災害補償条例の一部改正 ▼住民基本台帳カードの利用に関する条例の廃止 ▼公の施設の指定管理者の指定(名張市青少年センター) ▼市道路線の認定(2件) ▼市道路線の変更 ▼平成27年度一般会計補正予算(第4号) ▼平成27年度農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号) ▼平成27年度公共下水道事業特別会計補正予算(第1号) ▼平成27年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) ▼平成27年度介護保険特別会計補正予算(第2号) ▼平成27年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) ▼枝線下水道工事(新町4工区)及び水道管移設工事請負契約の締結 ▼教育委員会委員の任命についての同意

表決が分かれた議案

- ①…▼行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定 ▼印鑑条例の一部改正 ▼(議員提出議案)マイナンバー制度の円滑な運営に係る財産確保等自治体の負担軽減を求める意見書の提出 ▼(議員提出議案)複数税率による軽減税率の導入実現を求める意見書の提出
②…▼三重地方税管理回収機構からの脱退
③…▼(議員提出議案)雇用の安定に関する意見書の提出

Table with 10 columns (Party names) and 3 rows (Items 1, 2, 3). Circles indicate approval, crosses indicate no approval.

※議長は採決に加わりません。○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員。

請願

■雇用の安定に関する意見書の提出を求める請願・・・採択

「議会録画中継」パソコンでも!スマホでも!

各定例会の開会から閉会まで、本会議の全日程がCATV(アドバンスコープ203ch)で生中継されています。

また、生中継を見られなかった人も、インターネットで録画配信をご覧ください(おおむね1週間後の配信)。

議会録画中継をご覧いただくには、名張市議会ホームページ(市ホームページから名張市議会をクリック)の左上パナーをクリックしてください。



ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会(議会事務局 ☎63-7834)



議会の日程

※予定を変更する場合があります。開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。全ての本会議(委員会を除く)がCATVで生中継されます。

- 3月1日 開会
4日 一般質問
7日 一般質問
8日 一般質問
9日 補正予算
10日 当初予算
11日 予算特別委員会(総務企画)
14日 予算特別委員会(教育民生)
15日 予算特別委員会(産業建設)
16日 総務企画委員会
17日 教育民生委員会
18日 産業建設委員会
24日 採決

「タブレット議会」本格始動

名張市議会では、平成27年12月定例会からタブレット議会システムの本格的な運用を開始しました。

今後、全ての本会議や委員会において、議案書や予算決算資料、その他会議資料など、従来からの議員に対する紙資料を原則廃止することとし、執行部もこれまで庁内会議に使用していたタブレット端末を議場に持ち込むなど、紙資料の削減に努めていきます。

タブレット端末の本格運用は、ペーパーレス化による人件費・印刷代などのコスト削減や環境負荷の低減になります。また、議会資料の保存管理や会議システムの導入による議会運営の効率化を目指すとともに、情報伝達の即時化や情報収集・活用力の強化など、タブレット端末導入のメリットを今後の議会改革にも生かしてまいります。

